



# 堀小だより

12月号  
No.607

発行責任者：校長 森 孝

## 「聞き上手」を育てる ～学習発表会より～ 校長 森 孝

先日行われた学習発表会には、大勢の保護者の皆様にご来校・ご参観いただき、誠にありがとうございました。

今年は、本来でしたら学芸会の年でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策での制約もあり、年度ははじめから、どのような形なら子供達の活動する姿を保護者の皆様にもご覧いただけるか検討を重ね、1・2年生は国語で学習したことの発展としての群読や音読劇、3年生以上は、くすのき（総合的な学習の時間）でそれぞれがグループのテーマに沿って探究したことを発表することになりました。

1年生から3年生までは予め録画したものを、4年生以上は実際の発表をご覧いただく形でしたが、自分なりのこだわり、アイデア、着目したこと、プレゼンの工夫、説明や朗読の工夫など、子供達の一人ひとりの思いが伝わってくる発表会になりました。

児童鑑賞日に4年生以上の子供達が互いに発表し合っている様子を見て回りながら感じたことがあります。それは、発表している子供達のこれまでの頑張り、緊張しながらも一生懸命に発表をする姿の素晴らしさはもちろんですが、それ以上に心に残ったのは聴く側になったときの聴き方の素晴らしさです。身を乗り出すようにして画面を覗き込む子、頷きながら聴く子、感嘆の声を上げる子、話し手が嬉しくなるような、そして安心して話せるような素敵な反応をしている子がたくさんいました。

保護者鑑賞日には、どの学年どのグループでも児童鑑賞日以上に素敵なりアクションをしながら、そして質問をしたり、クイズに答えたりしながら、子供達の発表を楽しんでくださっている保護者の方の姿があり、子供達の緊張しながらも心なしか楽しそうに発表をする姿が見ら

れました。最高の聞き手がいたからこそ、子供達も自信をもって発表をすることができたのだと思います。本当にありがとうございました。

学校では、発表会という声の大きさに気を付けて、ゆっくり、はっきり話す、といった練習に時間を割きます。それは小学生の子供達にはとても大切な学びです。ただ、それを強調しすぎると聞き手の存在を忘れてしまうことが多くなります。しかし、いつの時でも子供達に忘れてほしくないのは、聞いている人を意識することです。実は、上手に話せるようになるには、「聞き上手」の存在が必要です。「良い聞き手が良い話し手を育てる」、以前そんな言葉を聞いたことがあります。今回の学習発表会では、まさに2日間に渡って良い聞き手がたくさんいたことで、良い話し手がたくさん育ったように思います。

また、今回のように短い時間でも他学年の子供や保護者の方と対話することで、新たな視点に気付かされたり、考えに自信を深めたりと子供達の学びはさらに深いものとなります。これは、杉並区の新しい教育ビジョンの具現化にもつながっていくことの一つでもあり、今後は対話の輪を地域の方にも広げるなどしながら、様々な教育活動の中で取り入れていきたいと考えています。



## 5年 富士学園の思い出

- ❖ 僕が班長になって学んだことは、みんなをまとめることです。班長は何回か経験していましたが仕切ることが苦手でした。でも、富士学園の3日間で先生の指示を聞きながら、みんなをまとめることができるようになりました。
- ❖ ほうとう作りを通して一番成長したと思います。話をしっかり聞きながら、けがなく楽しくほうとうを作ることができました。班長としての緊張感がありましたが、みんなの気持ちを考えながらも自分が前に出て行動することの大切さを学びました。
- ❖ 僕は班長になって班行動の時に正しい所へみんなを連れていくなど、班長としての責任感を学びました。班の人が自分勝手な行動をとらないように、みんなをまとめる力も身に付けました。班行動で河口湖フィールドセンターで溶岩樹型を見に行ったことが心に残りました。
- ❖ 私は初めて班長を経験したので最初は、しっかりできるか心配でした。でもやってみると、友達がカバーしてくれて安心して班長として動くことができました。忍野八海で同じ班の人とはぐれて困ったときもありましたが、新しい経験をたくさんして思い出がたくさんできました。
- ❖ 僕は移動教室の行動班の班長をして、大変なこともありましたが、楽しかったこともありました。大変なことの後には必ず楽しいことがあると思いました。今後もこのような仕事に頑張って取り組みたいと思います。
- ❖ 僕は班長になって、いろいろなことを学びました。みんなをまとめることは大変だったけれど、この経験をいかして、これからいつリーダーになっても責任をもってみんなをまとめていきたいと思います。
- ❖ 私が富士学園で一番楽しかったのは、忍野八海です。そこでは班に分かれて行動し、コイや深い池などたくさん見ることができて、面白かったです。初めての班行動は大変だったこともあったけれど、みんなと協力をして楽しく過ごせました。
- ❖ 僕が富士学園の移動教室を通して学んだことは、協力することの大切さです。なぜなら、班全員で行うほうとうづくりで、みんなで調理をしたことでおいしいほうとうを楽しく作ることができたからです。キャンプファイヤーでも、班で協力して1位を取ることができてうれしかったです。
- ❖ 僕が富士学園移動教室で思い出に残ったことは、キャンプファイヤーでやったいろいろな遊びです。それによって、友達と今までよりもっと仲良くなったと思います。3日間では足りないくらい楽しい移動教室でした。
- ❖ 私が富士学園移動教室で一番楽しかったのは、河口湖フィールドセンターです。バードコール作りと溶岩樹型ガイドツアーを体験することができました。溶岩樹型では、洞くつの中に入りました。真っ暗で前が全然見えませんでした。移動教室はいろいろな学習ができてよかったです。
- ❖ 僕は3日目に行った湧水の里水族館が一番の思い出になりました。かわいい魚、カエル、全てが初めてなのでとても面白かったです。その前の森の学習館も、いろいろな植物や道具があってとても興味をもちました。とても楽しい3日間を過ごすことができてよかったです。
- ❖ 僕が富士学園の移動教室で一番思い出に残っていることは、大橋荘でのほうとう作りです。なぜなら、みんなで汗を流しながら作ったほうとうはとてもおいしかったし、何より友達と友情をより深められたからです。

## 学習発表会

### 1年

北原白秋の「おまつり」の詩を子供たちがイメージしやすくなるように一部アレンジをして群読しました。初めは詩を読むことに必死でしたが、練習を重ねていくと「ここは声が段々大きくなる方が盛り上がっていいと思う。」「チームに分かれて練習しようよ。」と、意欲的に練習する姿が見られました。群読だけではなく、「お祭りをやってみよう!」ということで、詩の内容に合わせて、小道具や演技を相談し、群読の途中に入れました。御神輿や提灯、屋台など子供たちの発想を大切にしたい「おまつり」が完成しました。

### 2年

国語科の教科書「お手紙」の原作者であるアーノルド・ローベルの「がまくんとかえるくん」シリーズの音読劇の発表に取り組みました。各学級でシリーズ4冊の話の読み聞かせを行った後、アンケートをとり各学級で二話を選んで練習に入りました。文章から登場人物の性格や言動を捉えて、子どもが登場人物になりきること、そして登場人物の心情に共感し、自らが心を動かして音読や演技をすることを大切に練習をしてきました。また、図画工作科の時間で登場人物や役割のかぶりものを制作しました。子供たちは登場人物の特徴を掴んで制作する様子が見られました。可能な限り子どもの想像力・意欲・自主性を尊重して、今回の発表を創りました。

### 3年

くすのきの学習で育てた「ヤゴ」と「カイコ」について、気になったことを調べ、スライドを用いて発表しました。実際に育てて感じた疑問や、もっと知りたいと思うことをテーマとし、図鑑や本、タブレットを使って調べ学習を進めました。同じテーマの友達とチームを組み、ロイロノートを使って発表用のスライドを作りました。調べたことをもっと分かりやすく、もっと楽しく伝えるためには、スライドにどのような言葉や写真をいれるとよいか、どのような順序で説明するとよいかなどを試行錯誤してきました。友達と協力し、学びを深めることのできた学習発表会となりました。

## 6年 弓ヶ浜移動教室

- ✪ ぼくが一番成長したと思うのは、時間です。移動教室では、一つ一つの時間が決められていていそがしいと思ったけれど、時間をつくる努力をしていたら、余裕が生まれ、その間に友達と話すことができました。そのため、これからも時間をつくる努力を続けたいと思います。
- ✪ 弓ヶ浜移動教室で、「団体で行動する中での時間」を意識するようになりました。この成長を生かして、学校生活や中学校生活で時間を意識して行動して、周りにも気付かせてあげられるようになりたいです。
- ✪ 私は弓ヶ浜移動教室を通して、協力と時間の点が成長できたと思います。友達と意見が対立した時にまとめたり、次の行動に向けて時間のことを相談したりすることができたからです。これからは友達の意見を取り入れて計画をたてたり、5分前行動を意識して行動したりしていきたいです。
- ✪ 腕時計をいつも身に付けることで、時間を意識して5分前行動をすることができました。また、班活動が多かったため、みんなで声をかけ合ったり、手を貸したりして協力することができました。このことを通して、学校生活でも時間を意識したり、困っている人に声をかけたりするのを心がけていきたいです。
- ✪ この3日間、時間を守るための5分前行動を意識しました。みんなが協力することで、時間にも心にも余裕ができ、楽しく過ごすことができました。また、班の一人一人が考えて行動できたことが私たちにとって大きな成長であったと思います。
- ✪ この移動教室では、今まであまり交流がなかった友達と関わる機会が多くあり、行く前は不安がありました。しかし、行ってみると協力して仲良く行動でき、さらに時間を意識しながら過ごすこともできました。これからはどんな人とも協力できるように心がけていきたいです。
- ✪ この移動教室を通して、「このメンバーでしかできないこと」というものを感じました。一人一人が役割をもち仕事をこなしながら、弓ヶ浜での生活を楽しむことができたからです。その努力するみんなの姿が、僕が感じた「団結」でした。
- ✪ 私は移動教室を通して「自分の力でできること」を学びました。1日目の反省を生かし、2・3日目には相手に伝わる言い方を意識して声をかけ、みんなを上手にまとめることができました。これからは難しそうなことでも、まずは自分でやってみようと思います。
- ✪ 下田海中水族館でバックヤードを見学して、治療中の魚や小さい魚が分けて飼育されていることを初めて知りました。移動教室で、時間を守ることについてとても成長しました。5分前行動を心がけて遅れずに行動できたからです。残り少ない小学校生活に活かそうと思います。
- ✪ 私は4つの成長をしました。1つめは、サンドスキーでチャレンジできたこと。2つめは、みんなと生活しやすいように協力したこと。3つめは、砂浜のゴミ拾いをして、海をきれいに保とうと思ったこと。4つめは、自分の行動がいつのまにか自分勝手になっていないかを考えて行動できたことです。
- ✪ 移動教室で一番成長したことは、協力です。サンドアートや、館内オリエンテーリング、宿舎での布団の準備や片づけも協力がなければできなかったと思うからです。印象的だったのは、朝、空と海の境目の色がきれいだったことと、夜に星がいっぱい見られたことです。
- ✪ 水族館でイルカの超音波を実際に聞かせてもらい、海の中で話していることがよく分かりました。シャボテン公園では、カピバラが想像の10倍以上で驚きました。移動教室では、各班の係が一人一役なので、自分の責任を意識して行動することができました。

### 4年

東京都小笠原村の魅力を、プレゼンテーション形式で発表しました。

豊かな自然や生き物の映像を見た時の驚きから、学習がスタートしました。杉並区とは違った特色をもつ小笠原村の魅力(自然、食べ物、生き物、星空など)について、教科書やインターネットを使って進んで調べました。また、小笠原観光局の根岸さんに調べても分からないことを直接聞くことで、小笠原の魅力を深く知ることができました。パソコンを使ったプレゼンテーションは初めてでしたが、子供たち同士でアドバイスをし合うことで伝わりやすいものになりました。

### 5年

10月に富士学園移動教室があり、山梨県で富士山やその周辺の自然について学んできました。11月の学習発表会に向けて、移動教室で学んだことを基にさらに探究したいことを6つのテーマから子供たちが選びました。ICTを活用し、パワーポイントを用いて調べたことや考えたことをまとめました。パワーポイントに関して、担任からは基本的な操作方法のみを指導し、その後は子供たち同士で「こんなこともできるよ。」と教え合って主体的に操作方法を身に付けていました。実際に自分たちが訪れた土地について、さらに学びを深めたことで、移動教室の経験が生き、思い出に残る発表会となりました。

### 6年

今まで学習してきたことの中から、一人一人が発表したいことを考えて課題にしました。例えば、弓ヶ浜移動教室、ほりんピック、プログラミング、外国語、歴史、理科…です。課題別のグループで構成を話し合い、担当を分担し、必要な資料を集めてプレゼンテーション作りに取りかかりました。背景や文字の見せ方を選び、写真や動画を取り込んで工夫を凝らすところは、さすが6年生!といえる姿でした。発表原稿もすべて自分たちで考えました。そして、他のグループと発表を見合うことを通して、聞き手に思いが伝わるように話し方を改善し、本番を迎えました。学習発表会の取り組みでは、どの子も主体的に生き生きと活動しました。達成感を自信にかえて、子供たちは大きく成長しています。



## 12月の行事予定



日 曜	学 校 行 事	〈PTA・地域行事〉	日 曜	学 校 行 事	〈PTA・地域行事〉
1 水	授業参観日① 委員会		17 金		
2 木	安全指導	SC	18 ①		
3 金	授業参観日②		19 ②		
4 ③	ふれあいコンサート		20 月	保護者会(1・2年)	
5 ④			21 火	保護者会(5・6年)	
6 月			22 水	保護者会(3・4年)	
7 火			23 木		SC
8 水	避難訓練 クラブ		24 金	終業式 給食終 4時間授業	
9 木	社会科見学(6年)	SC	25 ⑤		
10 金	4時間授業	〈学校運営協議会〉	26 ⑥	冬季休業日始	
11 土	土曜授業3時間		27 月		
12 ⑦			28 火		
13 月	出張演奏「駒込学園和太鼓部」		29 水		
14 火			30 木		
15 水	4時間授業		31 金		
16 木		SC			

※12月の給食費引き落としは、12月10日(金)です。口座の残高をご確認ください。

※SC……スクールカウンセラー来校日

## 12月の生活目標

## 2学期のまとめをしよう

12月は、次の4つに重点をおいて指導します。

- ◎自分の物を大切にしよう。
- ◎みんなで使う物を大切にしよう。
- ◎使った物の後片付けをきちんとしよう。
- ◎自分の物に名前がはっきりと書かれているかを確かめよう。

学校生活のそれぞれの場面に応じて、身の回りの物を大切に扱っているかを振り返ります。記名は、朝や帰りの時間を中心に確認を行います。冬場は、手袋やマフラーといった小物類の落とし物が増えます。名前が書かれていないと、持ち主の元に戻るのに時間がかかったり、時には紛失につながったりします。今一度、持ち物に名前が書かれているかを家庭でもお子さんといっしょにご確認ください。

## 【子どもを交通事故から守るために】

10～12月の14:00～16:00に交通事故が多く発生している傾向がみられています。(令和2年度 都内交通事故発生状況より)歩道を横断する際は、青信号だから渡るのではなく、自分で安全確認をして渡ることが大切です。登下校の様子を見ていると、道路に広がって歩いたり、友達とのおしゃべりに夢中になっていたりする姿が見られます。周囲の安全に気を付けて歩くことをご家庭でも改めてお話しください。

## 【名札着用をお願い】

来校の際は、お名前の入った黄色いストラップの名札をつけてください。防犯のため、ご理解ご協力をお願いします。

## 保護者会のお知らせ

2学期のしめくりにあたり、保護者会を行います。学習や生活を振り返り、冬休みの過ごし方について話します。ご出席ください。

【日程】 12月20日(月) 1・2年  
12月21日(火) 5・6年  
12月22日(水) 3・4年  
【時間】 午後3:00～3:40  
【場所】 各教室